

西武グループのシェアオフィス『エミフィス所沢』 本年4月4日（月）西武鉄道所沢駅直結の商業施設内にオープン ～もっと自由な時間や場所で、新しい働き方を提案～

株式会社西武プロパティーズ（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：上野 彰久）は、シェアオフィス「^{エミフィス}emiffice」の3号物件となる「エミフィス所沢」を、2022年4月4日（月）に、西武鉄道池袋線と新宿線の結節点である所沢駅直結の商業施設グランエミオ所沢4階にオープンいたします。

emiffice は、近年の働き方改革の推進に伴い、テレワークや都心部でのシェアオフィス需要が増加する中、通勤時間の削減やワークライフバランスの向上、仕事と子育ての両立サポートなど、働きやすい地域社会の実現を目指し、2019年より西武鉄道沿線での展開をスタートしました。現在、練馬駅構内、大泉学園駅隣接の商業施設グランエミオ大泉学園内の施設の他、本年3月にエミフィスミニ田無の開設を予定しております。

交通至便の駅立地をはじめとしたグループが保有する不動産を活用し、emiffice 等の施設を通じて通勤時間の削減やワークライフバランスの向上など、働きやすい地域社会の実現を目指してまいります。今後も、サービス内容の充実を図りながら、沿線のお客さまのニーズに沿った展開を検討してまいります。

エミフィス所沢の詳細は下記の通りです。

「エミフィス所沢」について

■ 施設特徴

商業施設内4階にあり、明るく気軽に立ち寄れる施設となっています。施設出入口周りは、シェアオフィスでありながら、オープンテラス感が感じられるゾーンとなっており、リラックスしやすい空間となっています。

施設内には、ベンチ席やカラフルなチェアなど自分の好きな場所が選べる21席のオープン席のほか、完全個室5席、半個室10席、半個室（木製ブース）2席、ヘキサゴン（間仕切り席）4席の全42席をご用意しており、各座席はソーシャルディスタンスに配慮した個室・半個室席を中心に設置します。全ての席でWeb会議可能で、15分単位でご利用いただける従量プランでご提供いたします。

集中して作業のできる扉付の半個室（木製ブース）は、西武線沿線地域の飯能市を中心に育林されている優良木材の西川材を使用し、森の中のような木の香り、温もりを感じるブースとなっています。また、ミーティングコーナーなどリモートワークや作業を快適に行っていただけるように間仕切りや席をフレキシブルに空間変更できるスペースをご用意します。



■オープン日時

2022年4月4日(月) 12時

■施設概要

- 事業主 株式会社西武プロパティーズ
- 施設名 エミフィス所沢
- 所在地 埼玉県所沢市くすのき台1-14-5 グランエミオ所沢4階
- 延床面積 174.12㎡(52.67坪)
- 仕様 完全個室5席、半個室10席、半個室(木製ブース)2席、
ヘキサゴン(間仕切り席)4席、オープン席21席、ミーティングコーナー
※完全個室、半個室、半個室(木製ブース)、ヘキサゴン(間仕切り席)はテレビモニターあり。
- 営業時間 8時~23時

■SEIBU PRINCE CLUB 会員さま先行内覧について

2022年3月31日(木)~4月3日(日) 10時~17時(最終受付16時30分)

※内覧ご希望の方は、3月25日(金)よりエミフィスWEBサイトのお申し込みフォームにてご予約をお願いいたします。

■SEIBU Smile POINT について

ご利用金額110円(税込み)で1ポイントを付与いたします。

※利用月の翌月月末までに付与いたします。

西武グループの会員サービス「SEIBU PRINCE CLUB」

西武線沿線の駅ナカのお店や西武グループ施設などの西武プリンスクラブ加盟店でポイントが貯まるほか、さまざまな特典を取りそろえた西武グループの会員サービスです。

<https://club.seibugroup.jp/>

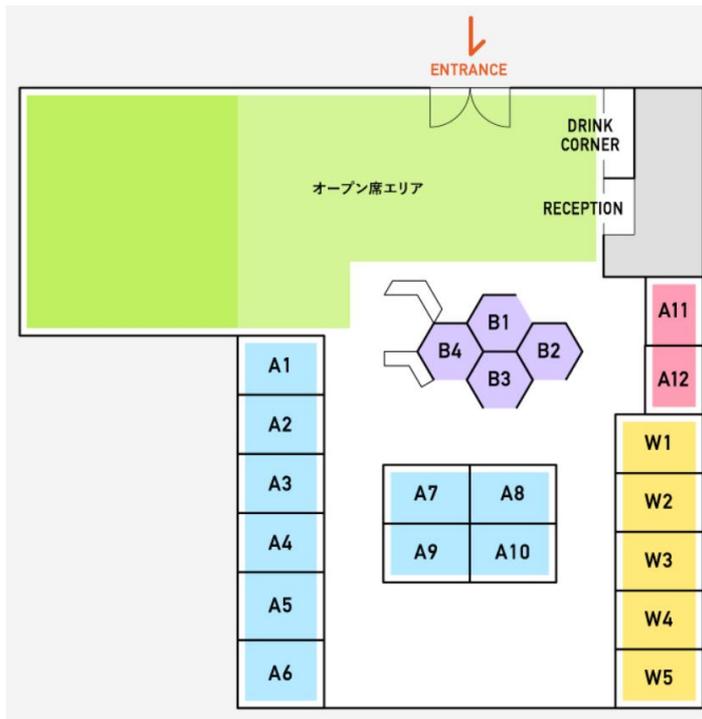


■料金表

利用料	完全個室(5席) W1-W5 330円/15分	半個室(10席) A1-A10 264円/15分	半個室[木製ブース] (2席) A11-A12 264円/15分	ヘキサゴン[間仕切り席] (4席) B1-B4 220円/15分	オープン席 176円/15分
WEB会議	全席可				
利用可能時間	8:00~23:00				
契約(登録)事務手数料	1,100円/初回				
複合機	白黒5円・カラー15円/枚				
複合機(ICカード)	追加・破損時・紛失時:2,200円				
会員登録	必須(審査あり)				

※税込価格 ※2022年3月時点

■ 施設レイアウト



W1-W5	完全個室	5席
A1-A10	半個室	10席
A11-A12	半個室 (木製ブース)	2席
B1-B4	ヘキサゴン (間仕切り席)	4席
	オープン席 (一部ミーティングコーナーとして利用可)	21席

■ オフィシャルサイト

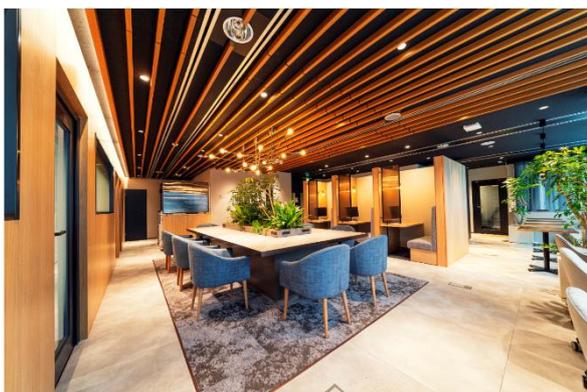
<https://emiffice.jp/tokorozawa/>



野村不動産との提携について

H¹T
HUMAN FIRST TIME

エミフィスは、野村不動産株式会社で展開するサテライト型シェアオフィス「H¹T」(エイチワンティー) 事業と2020年11月業務提携を締結。予約・開錠システム等の共通化をすすめ、2021年8月「H¹T」との相互利用が可能となりました。



H¹T 銀座

「H¹T」について

「H¹T」は、野村不動産のオフィスビルの開発・運営ビジョンである「HUMAN FIRST (ヒューマンファースト)」の事業思想を具現化した、働き方の多様化と効率化に応えるサテライト型シェアオフィスブランドとして、2019年10月にサービスを開始。

都内ビジネスエリアをはじめ、全国主要都市などに多く拠点を展開(※)されております。

※144店舗展開 (2022年2月末時点、直営店舗)

エミフィスシリーズについて

■「エミフィス練馬」

西武グループ事業の1号物件として、2019年9月に練馬駅構内にオープン。アフタースクール（学童）を併設しており、お子さまが放課後を安心して過ごすことができる環境と豊富な教育プログラムを用意し、お子さまを見守りながら落ち着いて仕事ができる環境を提供します。



■「エミフィス大泉学園」

2021年3月にグランエミオ大泉学園1階にオープン。各座席はソーシャルディスタンスに配慮した個室、半個室席を中心に設置しております。集中して作業のできる扉付きの個室席やソファー席を仕切るパーテーションは、西武線沿線地域の飯能市を中心に育林されている優良木材の西川材を使用し、木の温もりが感じられる空間となっています。



■「エミフィスミニ田無」

エミフィス初の小型シェアオフィスとして、2022年3月30日（水）にエミオ田無1階にオープン予定。個室、半個室、オープン席を設置しており、移動の合間のリモートワークや集中して勉強や作業をしたい時などお気軽にご利用いただけます。



エミフィスミニ田無 イメージ

～シェアオフィス「emiffice」について～

近年の働き方改革の推進に伴い、テレワークや都心部でのシェアオフィス需要が増加する中、通勤時間の削減やワークライフバランスの向上、仕事と子育ての両立サポートなど、働きやすい地域社会の実現を目指し、2019年より事業をスタートしました。

「emiffice（エミフィス）」ネーミングコンセプト

「emi／笑み」と「office／仕事場」を組み合わせた造語によるネーミングで、働くことで笑顔になる、そんなオフィスであってほしいという想いを込めています。

オフィシャルサイト <https://emiffice.jp/>



<別紙>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

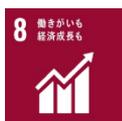
西武グループでは、グループ理念である「グループビジョン」に基づき行う幅広い事業・サービスの提供を通じて、持続的な社会形成への課題対応を図ることで、当社としても持続的かつ力強い成長を目指しています。

これら環境、社会、ガバナンスなど一般的に「ESG 活動」と呼ばれる活動を西武グループでは「サステナビリティアクション (ESG)」と呼び、グループ全社において持続的な成長を遂げるため取り組んでいます。また、西武グループでは社会課題・当社の事業環境等を踏まえて、当社が特に取り組むべき 4 領域 (安全、環境、社会、会社文化)、12 アジェンダ (重要テーマ) を設定し、アジェンダに沿った取り組みを積極的に進めています。

<当社サステナビリティアクションの取り組み>

<https://www.seibupros.jp/corporate/sustainability/>

●今回の取り組みを通じて特に貢献可能な SDGs の目標



■ 株式会社西武プロパティーズ (会社概要)

所在地：東京都豊島区南池袋一丁目16番15号

代表者：代表取締役社長 上野 彰久

設立：1974年8月31日

資本金：40億5000万円

URL：<https://www.seibupros.jp/>



西武プロパティーズ



東京ガーデンテラス紀尾井町

<事業内容>

西武グループの不動産事業の中心を担う会社として、都市開発、西武鉄道沿線開発、商業施設運営、オフィス、賃貸レジデンス、くらしサポートなど多岐にわたる生活に密着した事業を展開。

※2022年4月1日より、(株)西武プロパティーズは(株)西武リアルティソリューションズに生まれ変わります。

全国にまたがるグループ保有資産の有効活用や西武鉄道沿線の価値向上に資する取り組みを通して、お客さまの課題解決に貢献してまいります。